

2022年度 第2回 佐鳴台小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2022年 6月21日（火） 14時30分から16時30分まで
 - 2 開催場所 佐鳴台小学校 コミュニティールーム
 - 3 出席委員 栗田 高典、中条 操、菊地原敦史、橋本 博行、辻 博康、羽広 雄太
結城 真澄
山下さおり（リモート）
 - 4 欠席委員 山口 祐子、嶋津 歌絵
 - 5 オブザーバー 望月慎吾（佐鳴台協働センター）
 - 6 学 校 金原 佐知子（校長）、畠山 徹（教頭）、大石 晴子（主幹）
待井 香世（CS担当教職員）、朝倉 君江（CSディレクター）
 - 7 教育委員会 堀田 洋一、清水 悠（教育総務課）
 - 8 傍聴者 なし
 - 9 協議事項
- (1) 議長選出
 - (2) 昼休みの見守り活動について
 - (3) 今後の学校支援活動の方向性について
- 10 会議録作成者 CSディレクター 朝倉 君江
 - 11 会議記録

(1) 報告

●運動会について

校長より

- ・来賓なし。保護者は制限無しで前後半に別れて来校。
- ・徒競走は全学年。低中高学年に分かれて表現運動。
ダンスが苦手な子、集団に入れない子を救ってほしいと講師へ依頼し、旗持ち等でほぼ全員参加できた。
- ・テント15張りをPTAで購入してくれた。当日朝早くからPTAや少年団の親などで設営してくださり、終了後の撤収までしてくださった。

●学校支援活動について

担当教諭の待井より

- ・計画通り進んでいる。
- ・2年生の「生き物と遊ぼう」だけは、低学年のため安全面を考慮し、中止。
- ・さなレンジャーPEACEにも大勢の応募があった。

(2) 議長の選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、栗田委員の立候補があり、協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

(3) 昼休みの見守り活動について、今後の学校支援活動の方向性について

議長の指示により、嶋津委員欠席のため代理で結城委員から、別紙資料に基づき昼休みの見守り活動について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 民生委員で職業を持っている人は仕事を休まないとならないし厳しいのではと思う。(橋本)
- ・ 地域と学校のつながりで、誰が関わって誰が関われないのかはっきりした方が良い。できることは何なのかをはっきりさせてから。できない理由をさがすのではなくできることをさがす。民生委員がだめならば、民生委員の立場は関係なく嶋津さんの強い思いで初めてみてはどうか。(羽広委員)
- ・ 特別な部屋ではハードルが高いというが、そういう部屋でないと入れない子もいる。軽い気持ちで相談できるのは良いことではないか。(辻委員)
- ・ 学校が何を求めているのか確認する必要がある。カウンセラーさんや先生に相談するのはハードルが高いが、「誰かに相談したい」の窓口に民生委員さんがなってもらうのは良い。試験的にでもやってみる価値はある。(山下委員)
- ・ 「見守り」ではなく「ふれあい」のイメージであった。(羽広委員)
- ・ やれる人がやりたい時にやれる場所で。好きな人が好きな時に。「ふれあいルーム」としての場所を決めてあげる事が大切で、人はあとから集めれば良いのでは。(辻委員)
- ・ 学校に来れない子が、すぐに教室へ入れなくても、学校の他の場所があるのは良いこと。(菊地原委員)
- ・ 「好きな人が好きな時に」だと防犯上心配がある(望月オブザーバー)
- ・ 協働センター祭りでは、老人コーナーがあり、子どもと遊ぶコーナーをやっている(中条委員)
- ・ 「ふれあいウィーク」みたいにお試しでやってみるのもあり？(辻委員)

※校長より・・・子供の相談窓口を広げてあげたいと思っている。

昼休みに居てくれるだけで良い。

※教頭より・・・2学期にお試しでやってみても良いかもしれない。

「輪投げ」などきちっとしたイベントではなく、「学校にお散歩来ませんか？」というイメージで進めてみてはどうか。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和4年10月14日(金)に開催する旨の報告があった。